

Table with 6 columns: 事務事業名, 政策名, 施策名, 基本事業名, 所属部, 所属課, 所属G, 担当者名, 課長名, 電話番号, 予算科目, 会計, 款, 項, 目, 中事業, 事業. Content includes '市税電子申告システム事業' and '市税電子申告システム事業'.

1 現状把握の部

(1) 事業概要

Table with 3 columns: ①事業期間, ②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述), ③開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?).

(2) トータルコスト

Table with 2 main sections: ①事業費の内訳(概要) and ②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等). Includes a detailed cost breakdown table with columns for 事業費内訳, 人員費, and トータルコスト(A)+(B) across years 2021-2025.

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Table with 2 main sections: ①主な活動 and ⑤活動指標. Includes a table for activity indicators with columns for 指標名, 単位, and years 2021-2025.

Table with 2 main sections: ②対象(誰、何を対象にしているのか) and ⑥対象指標. Includes a table for target indicators with columns for 指標名, 単位, and years 2021-2025.

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table with 3 columns: ①事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?, ②この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯, ③この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?.

| | | | | | |
|-------|--------------|-----|-------|-----|-----|
| 事務事業名 | 市税電子申告システム事業 | 所属部 | 市民環境部 | 所属課 | 税務課 |
|-------|--------------|-----|-------|-----|-----|

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | | |
|-----------------|--|--|
| 目的 妥当性 評価 | ① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ↷ 税の申告の利便性向上により税への信頼性が増す。 |
| | ② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↷ 税の申告は、法定事務(代替性はない)である。 |
| | ③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ↷ 取扱税目の拡大を進める。 |
| 有効性 評価 | ④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか? | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 地方税の電子申告については、国税に比べまだ低いため、機会あるごとに周知が必要。 |
| | ⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ↷ すでに電子申告の利用者にとっては、大幅な利便性の低下となる。 |
| 効率性 評価 | ⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? | <input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷ 現在、地方税の電子申告を取り扱っているのは、社団法人地方税電子化協議会(総務省指定団体)のみである。 |
| | ⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ システム導入、維持のための、今後も同水準で推移する予定。 |
| 公平性 評価 | ⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか? | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 電算申告の利用が増加すれば、税データの入力に係る人件費の削減が図られる。 |
| | ⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ 誰でも使える環境にあるため、受益機会は均等にある。個人がすべき市に対する税申告は少なく、申告義務者の大多数は企業、法人である。(例、法人市民税、固定資産税償却資産申告、住民税特別徴収) 情報弱者と言われる個人に係る税申告については、申告相談事業、又は総合センター機能の充実で対応するべきである |

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|----|-----|--|--|----|----|----|----|----|---|--|--|----|--|--|---|--|----|--|---|---|
| (1) 1次評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | 平成20年度からシステム開発等の準備を進め、平成21年度の当初からの本格的稼働ができた。 利用率向上と基幹系ホストコンピューターとのデータ連携の強化を図る必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) | (4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要) | | | コスト | | | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 | ● | | | 維持 | | | × | | 低下 | | × | × |
| | | | | コスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成果 | 向上 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持 | | | × | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 低下 | | × | × | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 利用率の向上 取扱税目、申告の種類拡大 エルタックスと基幹系税システム間のデータ連携 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |